

令和2年6月 第1回定例庁議

- 1 開催日時 令和2年6月16日（火）午前9時30分～午前10時10分
- 2 開催場所 本館2階第3会議室
- 3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

新型コロナウイルスに係る自粛緩和に伴い、行事の変更などもあると思われるが、感染防止対策を適切にとりながら、市民への対応に努めていただきたい。

市議会の百条委員会の調査によって、今後市議会と執行部の関係が整理されていくと思うが、職員に対して議員から要望等があった場合は、上司への報告を徹底するとともに、その内容や経緯は我々も十分に知る必要があるので、状況に応じて市長、副市長への報告もお願いしたい。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

なし

(3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること）

なし

4 その他

①特別定額給付金の状況について（市長公室長）

給付金に係る事務の応援職員について、5/27 から 6/9 までの 10 日間、延べ 81 名の協力をいただきお礼申し上げます。

本日時点で、申請受付は 48,161 件（95.02%）、そのうち給付済の件数は 45,649 件（90.01%）、額にして 103 億 1,050 万円（91.45%）という状況となっている。

②第5期若手職員まちづくり研究チームの募集について（秘書政策課長）

『「健康」でつながる 市民・地域・行政が元気なまちづくり』をテーマとして、新たに第5期若手職員まちづくり研究チームを発足する。健康無関心層と言われる20代から30代の健康意識へのアプローチ手法を考察するため、原則40歳未満の正規職員を対象に10名程度を募集する。全庁にメールするので周知をお願いする。

③国勢調査の概要について（庶務課長）

前回の平成 27 年調査と比較して、人口は減っているが世帯数が増加しているという状況もあり、調査員の総数はプラス 35 人という予定となっている。また、民間の調査員の応募状況などから、市職員の応援依頼人数も前回より多くなるため協力をお願いする。

④キッズウィーク・丸亀こどもデーの中止について（産業文化部長）

新型コロナウイルス感染症による、教育現場や地元企業の経済活動への影響に鑑み、キッズウィーク推進協議会の正副会長会において、今年度の実施について中止を決定した。来年度以降は引き続き取り組んでいく予定としている。

⑤防災重点ため池の選定等について（農林水産課長）

平成 30 年 7 月の西日本豪雨において、それまで防災重点ため池に位置付けていた以外の小規模なため池が決壊し、人的被害が発生したことから、国において防災重点ため池の定義が見直された。新基準は、ため池からの距離と貯水量の相関関係をもとにしており、本市においても 10 t 未満のため池のうち 282 箇所について、新たに防災重点ため池として選定した。防災対策や避難所運営などの面から、地域担当職員や市民総合センターなども含めて情報共有をお願いしたい。

・コミュニティにはどの程度まで情報提供するのか。農業関係者はまだしも、地域において小規模なため池までは認識していないと思われる。（モーターボート競走事業管理者）

→特に被害が想定される地域の該当コミュニティへ浸水想定区域図を配布したいと考えている。（産業文化部長）

→各コミュニティ内の該当ため池については、全て浸水想定区域図を提供すること。（市長）

⑥猪熊弦一郎現代美術館の企画展等について（産業文化部長）

新型コロナウイルスの影響により、リニューアルオープンを見送っていた猪熊弦一郎現代美術館については、6 月 2 日に営業を再開した。企画展「アートはバイタミン」についても、6 月 28 日までの会期を 8 月中旬までに延長することとした。6 月 21 日は、「親子で MIMOCA の日」として、高校生までの同伴者 2 名まで無料となるので、周知等願います。

⑦本島の海水浴場について（産業文化部長）

新型コロナウイルス対策として、海開きや海の家営業は実施しないこととなったのでお知らせする。

・泳ぐことは可能か。(市長)

→サメ対策などは例年どおり実施するので、遊泳することは可能。

⑧職員採用試験について（職員課長）

土木技師について、大卒・短大卒それぞれ1名程度を募集する。明日6月17日から試験案内を公表し、6月22日から7月10日を受付期間とする。

5 副市長から

市議会6月定例会の本会議、委員会の対応お疲れさまでした。特に委員会において、部ごとの対応に差を感じたので申し上げる。議案は説明しやすいもの、そうでないものがあると思うが、議員にとってはおおよそ初めて聞く内容で、熟知していないのが当然であるため、口頭だけの説明では理解しづらいケースは想定される。要点や質問が予想される内容を簡潔明瞭にまとめ、その資料に基づいて説明を行えば、スムーズに理解が進み、長時間の審議に及ぶこともない。

今後は、通常の議案であれば、A4一枚程度にまとめた資料を原則とするくらいの配慮を持ち、万全の準備が行えるよう、部長から各課長を通じ、担当者にも伝えておいていただきたい。

6 モーターボート競走事業管理者から

6月1日より本場のレースを再開し、チケットショップについても6月9日から西予、6月10日から朝倉、丸亀で再開している。場外は営業にも制限があるため、例年の3分の1から半分程度に売上が落ちているが、本場は昨年を上回っており、業界全体としても昨年より良い状況となっている。新型コロナウイルスによる外出自粛の影響によるものと思われるが、今後は自粛緩和の動きや景気の動向も心配されるところであり、引き続き売上確保に努めていく。

7 出席状況

(1) 庁議構成者（第5条）

職	氏 名	出欠
市 長	梶 正 治	○
副 市 長	徳 田 善 紀	○
教 育 長	金 丸 眞 明	×
モーターボート 競走事業管理者	大 林 諭	○
市 長 公 室 長	横 田 拓 也	○

総務部長	栗山佳子	○
健康福祉部長	宮本克之	○
市民生活部長	小山隆史	○
都市整備部長	吉本博之	○
産業文化部長	山地幸夫	○
ボートレース 事業局次長	矢野浩三	○
教育部長	石井克範	○
消防長	田中道久	○
議会事務局長	渡辺研介	○

(2) 関係職員（第9条）

市長公室職員課長	井上孝敏
総務部財政課長	宮西浩二
総務部庶務課長	小田健二
総務部庶務課統計例規担当長	合田桂子
産業文化部農林水産課長	横井隆浩

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長	窪田徹也
市長公室秘書政策課副課長	谷本智子
市長公室秘書政策課政策推進担当長	宇野大志郎